

地学基礎の課題から その2

課題B②関連：空を見上げてみました

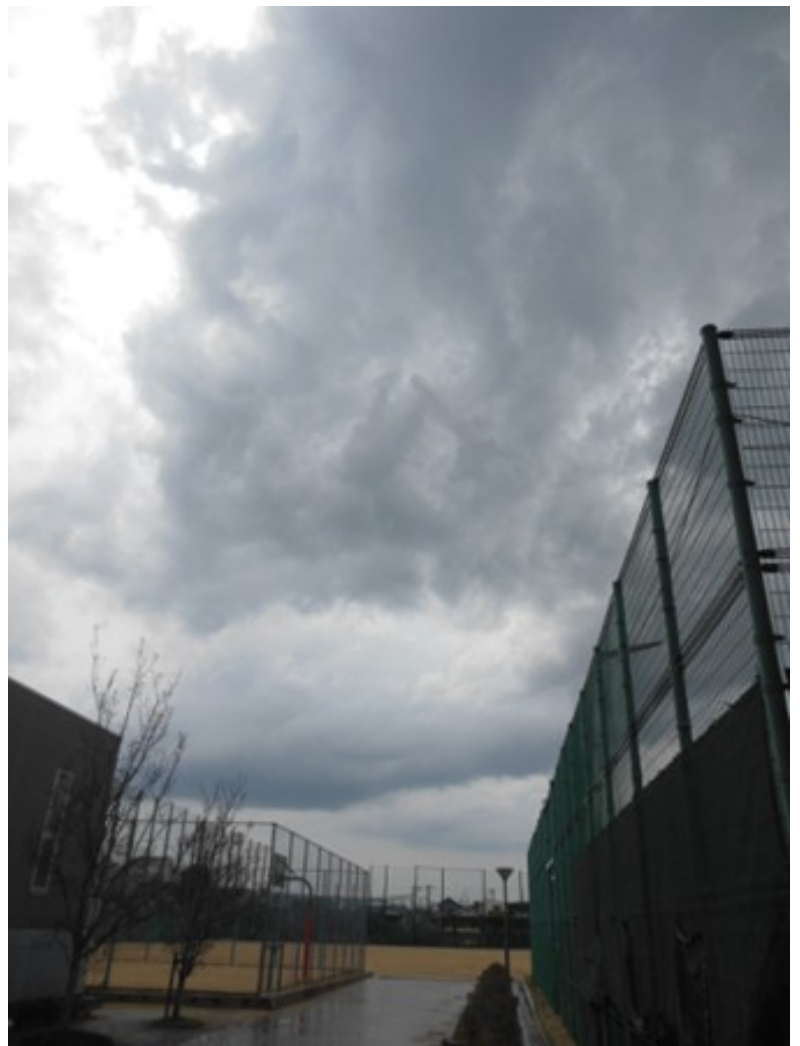
午前中はいい天気でした。
空はうすぐも〈巻層雲〉がひろがり、
おだやかな陽射しが降り注いでいました。



中庭のつつじも咲いてきました。



ところが午後になると雲行きがあやしく
なり、雨模様に。大粒の雨が短時間ちゃ
んと降りました。断続的に降りました。
1回目は右のように乱層雲のように見え
る雲でしたが、降り方的には積雲が発達
した“雄大積雲”（宿題プリントに示した
雲の分類にはない名称です。積雲と積乱
雲の中間の雲です。）なのだろうと思い
ました。大気の状態がやや不安定なのだ
と思われます。



すぐあとの2回目の雨は東大阪市付近でしっかり降った雲が弱まりながら睨高にたどり着いたものです。1年1組教室から見ました。見えている雲は乱層雲と思いますが、積乱雲が弱まった状況かもしれません。



この教室では目の前にイチョウの木が見えます。
新しい葉がたくさん揃って成長中です。1枚1枚の大きさは1円玉くらい。
これが大きくなって夏に木陰をつくり、秋に黄色く色づき落葉、冬は教室に太陽光が届くのですね。

